

ふるさと再発見 第78回

Rediscovery Omihachiman

特別号 近江八幡市に導かれた

ヴォーリスの



ウィリアム・メレル・ヴォーリス
明治13～昭和39 (1880～1964) 年
提供：(公財) 近江兄弟社

皆さんはウィリアム・メレル・ヴォーリス (和名・「柳米来留」氏の名前を聞いたことがありますか。「近江八幡は世界の中心」と考え、日本へ帰化し、近江八幡を愛したヴォーリス氏は、令和7年に来幡(来日)120年となります。今回は「ヴォーリス来日120年記念事業 バンザイなこっちゃ! 協議会」(森島篤雄会長)の事務局から、ヴォーリス記念館館長・藪秀実氏にヴォーリスと近江八幡の関係、来日120周年に関して寄稿していただきました。

「ホームシック。寒い。頭痛がする。寂しい。しかし、もう来てしまったのだ。」

明治38 (1905) 年2月2日に蒲生郡八幡町の駅に降り立った青年は、日記に悲痛な思いを綴った。だが、翌日から彼は同じ信仰者の県立商業学校(現・八幡商業高校)教師、宮本文次郎氏との出会いもあり精力的に活動を開始する。それから120年の時が流れ、彼が召天してから61年が過ぎた。

味をもつ「○」を描いて終生、この街を離れることはなかった。ヴォーリスは確かに近江八幡と日本を愛した。だが、それは近江八幡の人々がヴォーリスをいっしょか受入れ、愛するようになってきたことを意味する。ヴォーリスにとつての幸いは「三方よし」が根付く近江八幡に導かれたことにあつたと私は思っている。

「バンザイなこっちゃ! 協議会」が主催する講演会は、基調講演『いま、なぜヴォーリスさんの?』を皮切りに、6回企画され、すでに3回の講演会をそれぞれ盛況のうちに終えることができた。滋賀県、近江八幡市、内外の多くの団体、個人の方々のご協力の賜であり深く感謝申し上げます。今後下記のと

おり予定は続き、その合間の10月23～29日には、ヴォーリスの生誕地であり、近江八幡市との兄弟都市であるカンザス州レブンワースを訪問する「ヴォーリスの足跡を訪ねる北米旅考」も催行される。盛りだくさんの内容であるが、「バンザイなこっちゃ! 協議会」は一連の事業を通じて近江八幡の名誉市民第一号、一柳米来留の志「愛と平和に満ちた共に生きる社会」を後世に伝えてゆきたいと願っている。

今後の各種イベントの詳細は左記二次元コードから検索ください。

7月19日 (土)
ヴォーリスさんのびっくりポン!

9月20日 (土)
ヴォーリスさん、満喜子さんをドラマに!

12月7日 (日)
愛と平和に満ちた共に生きる社会をめざして



広報おうみはちまんは、各自治会を通じてお届けします。また、各学区コミュニティセンターや図書館などの公共施設、郵便局、金融機関、セブン-イレブン・ファミリーマート各店舗などに置いているほか、市ホームページやマチイロ、マイ広報紙などでもご覧いただけます。

人口と世帯 令和7年5月1日現在 ()は前月比

総数	81,772人	(+ 30)
男	40,202人	(+ 28)
女	41,570人	(+ 2)
世帯	36,254世帯	(+ 84)

※外国人住民(40か国・地域/2,305人)を含みます。

Facebook YouTube Instagram マチイロ マイ広報紙 LINE



広報おうみはちまん

令和7年6月号

編集・発行/近江八幡市総合政策部秘書広報課

〒523-8501 滋賀県近江八幡市桜宮町236

TEL: 0748(33)3111 FAX: 0748(32)2695

MAIL kouhou@city.omihachiman.lg.jp
WEB https://www.city.omihachiman.lg.jp

近江八幡市観光協会
近江八幡市観光協会
近江八幡市観光協会